

日本環境変異原学会第 39 回大会 大会概要

テーマ： こども・化学物質・施策 ～グローバル化する環境変異原研究～

開催日および会場

平成 22 年 11 月 16 日 (火) ～17 日 (水)

つくば国際会議場 (エポカルつくば)

〒305-0032 茨城県つくば市竹園 2-20-3

(つくばエクスプレス終点「つくば駅」から徒歩 10 分)

Tel: 029-861-0001

URL: <http://www.epochal.or.jp/>

主催

日本環境変異原学会第 39 回大会実行委員会

後援

内閣府食品安全委員会 室内環境学会他

協力

つくば市

一般演題・参加登録受付開始 7 月 1 日 (木)

演題と要旨は和文と英文併記

大会ホームページ (<http://www.procomu.jp/jems2010/>) 上に入力

演題受付締切 8 月 20 日 (金)

事前登録締切 10 月 18 日 (月)

参加費 (予定)

事前登録 正会員 10,000 円, 学生会員 3,000 円,

非会員 12,000 円

当日登録 正会員 12,000 円, 学生 5,000 円,

非会員 15,000 円

(室内環境学会他の後援学会会員の参加費は正会員と同額です)

懇親会費

事前登録 8,000 円 (学生 4,000 円)

当日参加 10,000 円 (学生 5,000 円)

第 39 回大会事務局

〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

国立環境研究所環境リスク研究センター健康リスク評価研究室内 (担当: 平島由香)

Tel: 029-850-2390 Fax: 029-850-2588

URL: <http://www.procomu.jp/jems2010/>

e-mail: jems2010@nies.go.jp

★特別講演 11月16日(火)

「環境化学物質への胎児期ばく露の出生後の影響:子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)への期待」

・佐藤 洋 (東北大学大学院医学研究科教授)

★招聘講演 11月17日(水)

「化審法平成21年改正の考え方と概要」(仮題)

・和田篤也 (環境省 化学物質審査室長)

「化学物質管理の最近の動向」

・北野 大 (明治大学理工学部教授)

★国際シンポジウム 11月16日(火)

「Global issues on mutagens in the environment and their health effects」

★シンポジウム1 11月17日(水)

「DNA変異からRNAへ～異常RNAとRNAサーベイランス機構～」

★シンポジウム2 11月17日(水)

「変異原研究の新技术、新材料」

★ワークショップ 11月17日(水)

「遺伝毒性発がん物質のリスクアセスメントと閾値」

★一般演題(ポスター発表、一部について口頭発表)

懇親会

11月16日(火) 18:30 - 20:30

会場:つくば国際会議場 大会議室